



# 海と共に

発行 宮城県漁業協同組合 〒986-0032 石巻市開成1番27 TEL0225(21)5711 FAX0225(21)5640



● 大高森より奥松島を望む

## 主な内容

- みやぎまるごとフェスティバル2008開催
- 宮戸西部支所のり加工処理施設完成
- 共販情報
- 主な一般経過
- 第10回経営管理委員会開催
- 第11回経営管理委員会開催
- 第12回経営管理委員会開催
- 密漁を許すな
- 2008年秋の褒章受章者並びに漁協運動功労者が発表
- 省燃油操業実証事業の概要
- オンラインサービス休止のお知らせ

## みやぎまるごとフェスティバル 2008開催

去る、10月18日(土)19日(日)の2日間、県庁前駐車場・勾当台公園・市民広場等を会場に、「みやぎまるごとフェスティバル2008」が開催されました。

このフェスティバルは、県及び仙台市などの17団体で構成する実行委員会の主催のもと開催されており、宮城県漁協も主催団体として毎年参画しております。

今年で9回目を数えるこのフェスティバルは、秋の恒例行事として広く県民等に定着していることから、食材王国宮城を代表する特産品の水産・農産物を求め、2日間で175,000人の買い物客で賑わいました。



「焼かき」「焼ほたて」の炭火焼き

会場は、県内各地の水産・農産物加工会社など140団体が専用ブース毎に分かれ、販売をしました。宮城県漁協も、県庁前駐車場に専用ブースを設け、「生さんま、生かき、殻付ほたて、塩蔵若布、すき昆布」を市場価格より割安にて提供いたしました。

漁協ブースは販売と併せ無料試食コーナーも設置し、本所職員スタッフが炭火で焼いた「焼がき」「焼ほたて」それぞれ限定200個を無料で配布しました。さらに、ハウス食品の協力を得て「かきチャウダー400食」の無料試食も行われ、漁業者の方々が丹精込めて育てた、今が旬の「焼がき・かきチャウダー」、また、貝柱が大きく肉厚な「焼ほたて」に一般市民等は舌鼓をうっていました。

いづれの試食コーナーも長蛇の列となり、中には全てのコーナーに並び3種類を試食する強



賑わう宮城県漁協専用ブースでの販売

者も現れるなど大好評であり、漁協のブース前は常に人で溢れ、他のブースも羨む賑わいとなりました。

試食を終えた方々は、食した美味しさが忘れられず販売コーナーに立ち寄り「生かき・殻付ほたて」等を買っていき、終了時間前には販売予定数量が売り切れる盛況ぶりとなりました。

さらに、19日はハウス食品の宣伝活動の一環として、午前・午後の2回、ラッキー池田率いる子供達も含めた「カーキー・ダンサーズ」が、(カキの唄)(カキシチューの唄)にあわせて楽しいダンスを披露し、宮城のかきのPR活動を後押しするダンスステージも行われました。

また、今回は気仙沼総合支所ほたて部会員の方々にスタッフとして協力いただき、殻付ほたての焼き係等を担っていただき、また、漁協若手スタッフには殻剥き等を指導していただきました。部会員のみなさまの協力のもと、販促活動を実施することができました。

紙面をお借りし改めましてお礼申し上げます。



無料試食コーナーに長蛇の列

## 宮戸西部支所 のり加工処理施設完成

10月27日、宮戸西部支所のり加工処理施設が完成し、本漁期より運用を開始しました。

この施設は平成20年度漁業経営構造改善事業として、東松島市の宮戸西部支所の隣に建設したものです。

本事業は、養殖のり事業において、水揚げはあるが設備投資が多すぎて可処分所得が少なく、今後、安全・安心な製品づくりのため、更なる設備投資が必要になることや、このまま推移すれば高齢化、後継者難等により、廃業を余儀なくされる組合員が、逐年多くなると予想されることから、協業による事業経営が生産者より強く求められていました。

このため、組合所有地に建物1棟を新築。大型全自動のり乾燥機2台及び関連機器一式を設置、委託協業方式での運営を図ったものです。

尚、運営費は受益戸数7戸による受益者負担で運営されます。総事業費は次のとおりです。

総事業費 221,728,500円(税込)  
(内補助金) 84,468,000円



宮戸西部支所 のり加工処理施設



宮戸西部支所 大型全自動のり乾燥機

## 共 販 情 報

20年度のかき生産は、放卵期における天候不順と海水温の低下などが重なり放卵が促進されず、県全域で卵持ちかきが多く見受けられたことから、昨年より9日遅い10月14日の初入札会開催となりました。

これは、生食用かきとして、良質な『宮城のかき』を消費者に提供することから実施されたものです。

初入札会には、全県で数量39,305kg(前年38,971kg)金額65,089千円(前年65,515千円)平均16,560円(前年16,811円)と、前年並みの取り扱いとなりました。



石巻総合支所 かき初入札会

初入札会以降、各地区ともに生産が順調に進みましたが、上場数量が安定したことや天候が温暖であったことから消費が伸びず、入札会を重ねるたびに下げ相場となり、10月19日には中部地区で10,000円を割り込む状況となりました。

そのため、今期初めの生産調整を10月20日から22日にかけて実施しました。

しかしながら、生産調整の効果が薄く供給過剰状態が続いたため、10月31日から11月3日にかけて県平均価格が8,000円台まで値下がりしました。

このことから11月4日に緊急かき部会を開催し、全県での生産調整について協議した結果、11月5日から11月12日にかけて全県一体となった生産調整を実施することとなり、全県でのかきの供給量を1日あたり最大20トン前後までとすること、更に11月12日には全県でかき剥きを全休することが決定されました。

その結果、入札価格は、入札会を重ねるごとに上昇し11月7日には最高値37,390円の高値を呼びました。

あまりの高値から買付を控える買受人が出始めたため入札価格は徐々に下げ始め生産調整解除以降、県平均価格14,243円から10,817円となり11月18日には9,027円の価格となりました。

今年のかきは身入りがよく、1日あたり全県での生産量が36トンから42トン前後のかきが上場されている事から供給過剰気味みとなり、価格が弱含みで推移しております。

昨年同期の1日あたりの生産量は32トンから37トン前後の上場数量であったことから前年に比べ10パーセントから15パーセント多い供給となっております。

今後かきの身入りがよくなることから1日あたりの供給量は増えると予想され、価格が安値で推移されることが心配されますが、これからの寒さと共に鍋商材等の消費が伸び、かきの需要が高まり価格が上昇することに期待しております。

平成20年度のアワビ入札会(11月分)が10月30日行われました。

今年の価格は、前日と前々日に行われた岩手県の入札会で、昨年同期の平均価格を41パーセント下回る結果となったことから、宮城の入札価格も昨年同期の平均価格を北部で30パーセントから36パーセント下回り、中部地区においても30パーセントから36パーセント下回る結果となりました。

価格が前年を下回る結果となった要因は、中国のオリンピック特需を見込んで生産された干鮑の消費が、中国経済の減速による消費の減退と今日の為替相場の変動不安などが重なり、干鮑価格が下落し輸出が半減、国内在庫が増加し干鮑の加工向けの買付が減少したためと、生鮮向けについても国内需要の伸び悩みと価格の安い韓国産輸入鮑の増大による影響を受け、価格が伸びない状況にあると見られております。

一昨年から続いた鮑の高値は干鮑特需による高値であり、香港、中国、流通環境と為替相場が改善されないと価格の回復は望めず、今後も鮮鮑主体での価格形成になるものと思われま

す。水温、高気温が懸念されましたが、8月中旬から下旬にかけて実施された陸採は厚種ながら概ね順調に推移しました。

屋外採苗については安定化対策の指針に従い9月20日以降に松島湾内で実施され、厚種ながら順調に推移しました。

外洋展開では10月上旬から始まりましたが10月17日頃には極端な栄養塩不足の地域もあり、色調低下が目立ち、赤めから金葉といった漁場が多く見られましたが、栄養塩の回復と水温の低下に伴い色調は回復しましたが、これと同時に赤腐れ病の発生が一部の漁場で進み蔓延が心配されました。

このような状況の中、初入札会(合同)が11月17日全国共販のトップを切って参加商社72社(240名の参加)の下開催されました。

上場枚数3,373万枚、共販金額3億5,204万円、高値21円20銭、安値3円、平均単価10円44銭の結果となりました。

上物で色調などは前年に比べるとやや物足りず、海況を反映して産地によってはアカの影響を残した製品も見られましたが、上から下まで全体にまざる、色のあるのりであった事から主力浜の優Aクラス中心に10円から12円台の札が入りました。

また、下物もしっかりして平均価格は昨年同期に比べ1円77銭高となりました。

これからの海苔生産に期待するところであります。



乾海苔初入札会(塩釜総合支所)

平成20年度の海苔養殖については、当初高

## 平成20年度 乾海苔取扱実績

平成20年11月17日現在

	平成20年度	平成19年度	前年対比(%)
数量(枚)	33,726,200	49,320,000	68
金額(円)	352,040,634	427,555,379	82
平均単価(100枚)	1,044	867	120

## 平成20年度 鮮かき取扱実績

平成20年11月21日現在

	気仙沼総合支所			石巻総合支所		
	数量(kg)	金額(円)	平均単価	数量(kg)	金額(円)	平均単価
累計	223,701	305,231,200	13,645	764,953	943,358,710	12,332
前年同期	308,996	367,741,909	11,901	892,358	1,036,071,920	11,610
前年対比	72%	83%	115%	86%	91%	106%

	塩釜総合支所			合計		
	数量(kg)	金額(円)	平均単価	数量(kg)	金額(円)	平均単価
累計	155,030	201,420,080	12,992	1,143,684	1,450,009,990	12,678
前年同期	170,480	185,037,260	10,854	1,371,834	1,588,851,089	11,582
前年対比	91%	109%	120%	83%	91%	109%

※平均単価は10kg

## 平成20年度11月分あわび入札結果

地区名	入札単価(10kg)	地区名	入札単価(10kg)
唐桑支所	47,500	十三浜支所	45,000~45,300
気仙沼地区支所	48,300	雄勝町東部支所	43,800~48,000
大島出張所	48,300	女川町支所	43,800~46,500
松岩出張所	47,500	寄磯支所	41,600
大谷本吉支所	48,300	泊浜支所	40,800
本吉出張所	47,100~47,500	前網支所	※
歌津支所	46,500~47,100	鮫浦支所	※
名足出張所	47,100~48,000	表浜支所	41,000 ※
志津川支所	47,000	網地島支所	41,000 ※
戸倉出張所	47,000		

※は相対販売

## 主な一般経過

- 9/26 第10回経営管理委員会  
第3回省燃油操業検討協議会  
第1回仙台湾小型漁船漁業部会
- 30 省燃油操業実証事業事務担当者会議  
燃油対策御礼〔塩釜市・東松島市〕
- 10/ 2 燃油対策御礼〔南三陸町〕
- 3 鮮かき品質検査会〔再々検査〕  
組合員との懇談会〔歌津〕
- 4 みやぎ生協とのほたて販売促進  
キャンペーン
- 6 燃油対策御礼〔七ヶ浜町〕
- 7 第4回総合支所合同のり部会
- 8 経営管理委員会部門別  
(信用共済)委員会  
第6回緊急本所かき部会  
省燃油操業実証事業実施説明会  
燃油対策御礼〔巨理町〕
- 10 燃油対策御礼  
〔多賀城市・利府町・名取市〕  
イオン向け伊達銀販売会議
- 14 かき初入札会〔石巻・気仙沼・塩釜〕  
貯金事務手続等説明会～16日
- 16 第2回中部地区購買事業担当者会議  
第2回本所磯根資源部会  
省燃油操業実証事業実施説明会
- 17 第11回経営管理委員会
- 20 第2回監事監査(本所)～22日  
仙台湾小型漁船漁業部会  
宮城・福島実務者会議
- 21 省燃油操業実証事業  
(11月実施分)実務担当者会議
- 22 組合員資格審査に係る打合せ  
銀ざけ稚魚配分会議
- 23 第8回理事会  
第2回監事監査〔網地島〕
- 24 第2回監事監査〔閑上〕  
塩釜総合支所  
省燃油操業実証事業実施説明会
- 25 気仙沼総合支所 密漁監視船「りあす」  
竣工式及び披露式
- 27 第2回監事監査〔歌津〕  
石巻総合支所 第1回磯根資源部会  
宮戸西部支所 平成20年度漁業経営構  
造改善事業水産物加工処理施設  
新設工事検査
- 28 第2回監事監査〔雄勝町東部〕
- 28 第5回総合支所合同のり部会  
平成21年度新人職員採用試験
- 11/ 1 仙台湾小型漁船漁業部会  
第2回小型底びき網・固定式さし網  
・せん漁業合同委員会
- 4 第7回緊急本所かき部会
- 10 第2回監事監査講評
- 11 住宅ローン保証の説明会  
南部地区魚市場活性化  
プロジェクト第3回会議
- 13 のり協業体打合せ
- 14 第4回支所長会議  
志津川支所ライフジャケット  
着用推進員委嘱式
- 15 食育事業に係るお魚料理教室
- 16 第10回巨理荒浜大漁祭り  
親子かき養殖体験ツアー  
〔志津川・石巻地区・松島〕
- 17 第1回乾のり入札会(合同)  
第9回理事会
- 18 女性部 東北地区漁協女性部  
連絡協議会定例会議
- 19 融資事務研修会並びに  
資産自己査定説明会  
南部地区魚市場活性化プロジェクト  
志津川魚市場視察研修～20日
- 20 省エネ促進協議会  
第2回仙台湾浦戸東部刺網漁業部会
- 21 省エネ促進漁業者  
グループリーダー研修会協議会  
省エネ促進協議会第2回仙台湾  
巨理小型底曳き網漁業部会
- 23 仙台湾小型漁船漁業部会マコガレイ  
保護区域設置に係るボンデン作成
- 25 第13回経営管理委員会

## 第10回経営管理委員会開催

宮城県漁協は9月26日、本所に於いて平成20年度第10回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の6件が報告されました。

1. 一般経過報告

2. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
3. 融資状況
4. 貸出債権の償却
5. 今漁期対策
6. 全国保証株式会社との保証基本契約の締結  
続いて議事に移り、次の4議案が提案説明されました。

#### 第1号議案

組合員資格の決定に関する件

#### 第2号議案

融資決定に関する件

#### 第3号議案

1,000万円以上の資産の取得に関する件

#### 第4号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、組合員資格審査委員会の審査に基づき、組合員資格を決定することの承認を求めました。第2号議案は、定款に基づき、貸出案件調書(大口貸出先:3億円以上)のとおり貸付することの承認を求めました。第3号議案は、規程に基づき、資産を取得することの承認を求めました。第4号議案は、規程に基づき、リース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。



第10回経営管理委員会

## 第11回経営管理委員会開催

宮城県漁協は10月17日、本所に於いて平成20年度第11回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、次の事項が協議されました。

(イ) 4JFに対する対応等について

上記については、第6号「海と共に」で掲載、ご報告しておりますが、4JFと「一県一漁協

体制の構築に係る両連合会からの脱退及び合併の理解促進に向けた取組に関する覚書」を締結し、平成20年9月末(総会決議の目標期限)に向けて協議を重ねてきました。しかし、目標期限内に、4漁協のうち3漁協(雄勝湾・矢本・塩釜市)は総会を開催しましたが、合併の賛成は得られませんでした。又、残る1漁協(牡鹿)については、総会の開催に至っていない状況にあります。以上の結果を踏まえ、覚書に定めている合併参加の目標期限(平成20年12月末)を念頭に、今後の4漁協への対応について協議いたしました。

## 第12回経営管理委員会開催

宮城県漁協は10月29日、本所に於いて平成20年度第12回経営管理委員会を開催しました。目的事項に従い会議は進められ、始めに報告事項として次の9件が報告されました。

1. 一般経過報告
2. 第2・四半期事業実績
3. 株式会社女川魚市場第2・四半期事業実績
4. 余裕金運用状況及び資金繰りリスク管理
5. 融資状況
6. リスク債権の残高推移と償却債権の回収状況
7. 貸出債権の償却
8. JFみやぎ「共済推進」加入奨励金交付要領の制定
9. 支所運営委員会からの要望に対する回答  
続いて議事に移り、次の4議案が提案説明されました。

#### 第1号議案

出資金の持分譲渡に関する件

#### 第2号議案

自己資本比率算出要領の制定に関する件

#### 第3号議案

1,000万以上の資産の取得に関する件

#### 第4号議案

100万円以上のリースに関する件

第1号議案は、定款に基づき、出資金を譲渡することの承認を求めました。第2号議案は、自己資本比率算出にかかる手法及び基準を定める自己資本比率算出要領を制定することの承認を求めました。第3号議案は、規程に基づき資

産を取得することの承認を求めました。第4号議案は、規程に基づきリース契約を締結することの承認を求めました。

以上審議され、全議案可決承認されました。

## 密漁を許すな！ 密漁情報は磯根資源を守る！

あわび・うに等磯根資源は、漁民が稚貝放流、生産調整等を行い、守り育てています。しかし、あわびは、密漁が一因となり、資源が減少、危機的状況となっていることから宮城県漁協は、密漁監視等密漁防止に取組み、磯根資源の回復に努めています。

宮城県密漁防止対策本部（事務局：宮城県漁協）は、沿岸警察署、海上保安部署、県等の協力を得てキャラバン隊を編成、9月17日南部地区、9月25日・26日中部地区、10月7日・8日北部地区と皆様の各浜沿岸部約600kmを巡回、密漁防止キャンペーンを実施し、広報車、チラシ等で密漁防止、密漁情報提供等の呼びかけを行いました。



密漁巡回キャンペーン出発式

また、北部地区の密漁監視の強化・効率化を図るため、2年前から漁場監視船建造計画に着手し、夜間の監視に威力を発揮する赤外線カメラ等最新鋭の監視装置を装備した漁場監視船「りあす」（FRP船、7.3トン 総事業費54,425千円：漁業経営構造改善事業）を気仙沼地区支所と唐桑支所が共同で建造、あわび漁解禁の11月1日から気仙沼地方の沿岸に配備し、あわび等の密漁に目を光らせております。

「りあす」は、老朽化した気仙沼地区支所の「第7かいりょう丸」と唐桑支所の「ひより」

の代船として建造され、同支所管内の監視体制は、3隻体制から「りあす」、「たましま」の2隻体制とし、効率化を図ったうえで密漁監視の強化を図ってまいります。

10月25日には、気仙沼市の丸竹造船所で進水式が行われ、気仙沼総合支所で開かれた竣工披露式典には、漁業関係者等約100人が出席、木村稔会長は「あわびは漁協が育て管理している重要な磯根資源、密漁は資源の枯渇を招くため、監視体制の再整備が急務だったが漁協合併によって広域的、効率的な監視が出来るようになった」と挨拶しました。



漁場監視船「りあす」

## 2008年秋の褒章受章者並びに 漁協運動功労者が発表

秋の褒章受章者・漁協運動功労者が11月3日、9月17日に夫々発表されました。秋の褒章受章者の伝達式は11月18日、東京・霞が関の農林水産省で行われ、その後、皇居で天皇陛下に拝謁いたしました。また、漁協運動功労者の表彰式は11月20日、東京・虎ノ門パストラルで行われました。水産関係の受章者は、次の方々です。

〈黄綬褒章〉

・阿部 宗（70歳）

元石巻湾漁協代表理事組合長

〈漁協運動功労者〉

・綿 元男（78歳）

塩釜市浦戸東部支所運営委員長

## 省燃油操業実証事業の概要

世界的な原油価格の暴騰により、漁業用燃油価格が高騰し、漁業者・漁村に大きな打撃を与えております。漁業者の自助努力も限界を超え、休漁や廃業に追い込まれるなど極めて深刻な状態にあります。

この漁業の窮状を国（政府）及び国民に訴え、理解を得るため、去る7月15日（火）東京、日比谷野外音楽堂において全国から約3,600名の漁業者及び漁業関係者が集まり「漁業経営危機突破全国漁民大会」を開催するとともに「全国一斉休漁」を実施し、早急な燃油高騰対策を国（政府）に要望いたしました。

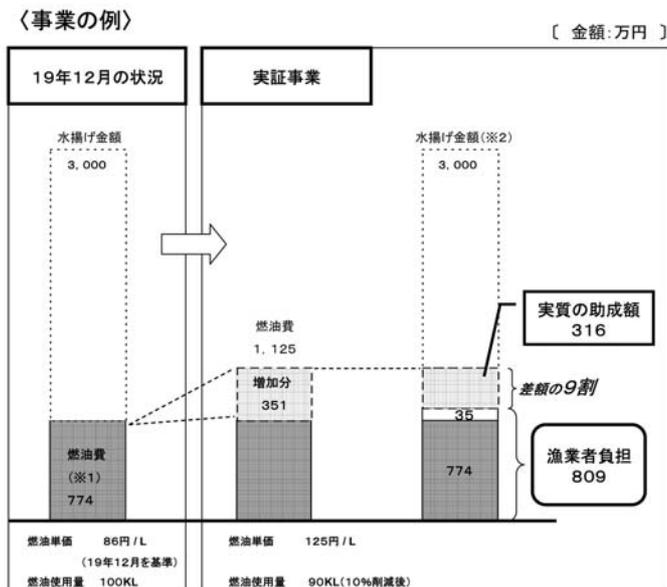
これに応え国（政府）は、2008年度水産予算の中から総額で745億円の燃油高騰水産業緊急対策をまとめました。これは6本の支援対策からなっており、そのうちの1つが予算80億円（補正後630億円）の省燃油操業実証事業であります。この事業は、原則5人以上の漁業者グループが操業の合理化によって燃油使用量を10%以上削減する実証事業に取り組む場合に、下図〈事業の例〉にあるように、燃油費の増加分の9割を国が補填するというものです。基準となる水揚げ金額及び燃油使用量は原則として平成19年1月から同年12月までの1年間。また、基準となる燃油単価は平成19年12月末現在のものとなっております。この事業の対象者は限定することなく、認定を受けた経営体から順次実施します。事業実施期間は原則1年間とし、水産庁の特認を得て最大2年まで延長できることとなっております。

当漁協では、9月26日までに各支所から事業費ベースで約17億円の申請（下表の通り）があり、全漁連の認定委員会の認定を受け、8月20日及び9月10日全漁連への申請締切分については、10月1日から事業取組を開始し、9月30日全漁連申請締切分については、11月1日から事業取組を開始しております。

《JFみやぎ 省燃油操業実証事業申請状況》 (2008.9.26 現在)

申請締切日	申請支所数	申請グループ数	申請経営体数	事業費(円)	事業実施期間
8月20日	2	2	16	85,954,347	H20.10.1~H21.9.30
9月10日	17	21	346	1,313,701,584	
9月30日	10	10	168	293,945,584	H20.11.1~H21.10.31
合計	29	33	530	1,693,601,515	

※ 申請支所数は累計であり、実数は24支所である。



(※1) 燃油費は、19年12月燃油価格(86円/L)と19年燃油使用量(100KL)を10%削減した量(90KL)  
 (※2) 20年水揚げ金額は19年と同様と仮定

# お 客 さ ま へ

## オンラインサービスの休止のお知らせ

JFマリンバンクをいつもご利用いただき、ありがとうございます。  
ます。

JFマリンバンクでは、年末年始にかけてシステムセンター移  
転を計画していますが、その作業に向けて万全を期すため下記の  
とおりサービスのご利用を休止させていただきます。

お客さまには大変ご不便をお掛けし誠に申し訳ございませんが、  
何卒ご理解、ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 休止日

平成20年12月31日(水) 終 日

#### 2. 休止するサービス

##### (1)当漁協の自動機(ATM)取引

入金・出金・残高照会・記帳などの自動機取引が  
休止となります。

##### (2)その他のサービス

他金融機関(ゆうちょ銀行、セブン銀行含む)自動  
機(ATM)でのキャッシュカード取引、デビットカード  
取引、JFマリンネットバンクによる残高照会、  
マルチペイメントネットワーク取引が休止となり  
ます。